

茨城県立カシマサッカースタジアムの託児室を“キッズデザイン”でリニューアル 『Relaxed and Fun』をコンセプトに、安心して観戦できるスタジアムへ

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーは、株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー（以下、鹿島アントラーズ）とともに、お子様連れの方にも快適に試合観戦やご利用をしていただけるように、茨城県立カシマサッカースタジアムの託児室をリニューアルしました。なお運用開始時期は、新型コロナウイルス感染状況により判断します。



茨城県立カシマサッカースタジアム 託児室

アイフルホームは、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」を基本理念に、子ども目線・子ども基準に配慮した、キッズデザインの住まいを開発しています。一方、鹿島アントラーズは、スポーツ観戦層拡大のため、指定管理者を務める茨城県立カシマサッカースタジアムのホスピタリティ向上を目指しています。そこで、鹿島アントラーズのオフィシャルスポンサーであるアイフルホームは、子育て世帯へのホスピタリティ向上を目的に、キッズデザインの知見をいかし、茨城県立カシマサッカースタジアム内の託児室をリニューアルしました。

新しい託児室は、子どもを持つサポーターが安心してスタジアム観戦できることを目的に、『Relaxed and Fun～小さな まい ほーむ～』というコンセプトを掲げています。アイフルホームの本業である戸建住宅での知見を盛り込み、家で遊んでいる場面をイメージして「小さな まい ほーむ」に改修を進めました。

室内空間は、全体を小さなお家と考え、「玄関」、「リビング」、「ダイニング&キッチン」、「和室スペース」、「書斎コーナー」、「洗面スペース」、「お庭」の7つのゾーンに分けています。

各ゾーンには、子どもが転んでもケガをしにくいR出隅やカメルオンクッション、抗菌・抗ウイルス仕様の床材や壁紙など、安全を確保するキッズセーフティの仕様を取り入れました。さらに、医療機関向けに販売されている光触媒除菌脱臭機を設置することで、安心して子どもを遊ばせられる空間にしました。

当社は、これからも快適な住空間を追求することで、豊かで快適な住生活の未来に貢献していくとともに、人々に感動を与え、ワクワクドキドキ心地よい刺激を与えてくれるスポーツを応援していきます。

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 FAX:03-5626-8322
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

茨城県立カシマサッカースタジアム内「託児室」改修 概要

【コンセプト】 Relaxed and Fun～小さな まい ぽーむ～

幼児連れのサポーターが安心してスタジアム観戦できるよう、アイフルホームだからこそできる、まるでお家で過ごしているかのような居心地の良い託児室。アイフルホームが家づくりで大切にしていることを詰め込んでいます。

【空間概要】 託児室全体を“小さなお家”としてとらえ、7つのゾーンで様々な遊びが楽しめる仕掛けを盛り込むとともに、アイフルホームが得意とする“キッズデザイン”の考えをふんだんに取り入れています。

■キッチン&ダイニング ■リビング（お絵描き） ■書斎コーナー（読書） ■お庭（ぬいぐるみ遊びや室内用サッカーゲーム）



【主な特長】

■玄関スペース

入口： 託児室入口を家の外観のようなデザインにしました。

受付カウンター： 入口にカウンターを設け、利用者とのやり取りに活用できます。

伝言ボード： カウンター横には黒板クロスを配し、連絡事項などの掲示ができます。

収納スペース： 玄関横には大容量の収納スペースを設置。子どもの上着などを預けられるほか、掃除道具などをしまっておくこともできます。

引き戸： 玄関から室内に入る間にはチャイルドロック付きの引き戸を設置。子どもが一人で外に出てしまうような心配はありません。



左から 入口、受付カウンター、伝言ボード、収納スペース、引き戸

■洗面スペース

託児室に入るとすぐ、子どもに使いやすい高さの手洗いコーナーがあります。手洗いと手指消毒をこの場で行えます。



洗面スペース

■キッチン&ダイニング・リビング

キッチン&ダイニングは、おままごとに使える本格的なミニキッチンを設置。周囲を囲んでお友達と一緒に仲良く遊べます。また、ダイニングテーブルとイスもあるので、おままごとのお食事をしたり、本を持ってきて読んだり、自由に遊べます。

リビングには、ソファとテーブルを配置。絵本を読んだり、お絵描きをしたりして楽しむことができます。



左から キッチン、ダイニング、リビング

■和室スペース・書斎コーナー

和室スペースは小上がりになっており、腰かけたり、ゴロゴロ寝転がったりすることができます。小さなお子さんがお昼寝するスペースとしても活用できます。

書斎スペースは本棚の絵柄の壁紙を使用。ちよっぴり大人の気分で絵本を読んだり、お絵描きをしたりできるスペースとなっています。



左から 和室スペース、書斎コーナー

■お庭スペース

芝をイメージしたカーペットを配置し、家の中と外を表現しています。

また、庭は受付カウンターに面しているため、保育士の方が部屋の奥まで見通せて、子どもたちを見守りやすい設計としました。



お庭スペース

■その他仕様

①キッズセーフティ

カメレオンクッション：裏面がマグネットになっており、貼ったり、剥がしたりできる、LIXIL住宅研究所オリジナルの壁材です。クッション素材でできているため、子どもがぶつかっても安心です。

R 出 隅：壁の出隅がR加工されており、子どもがぶつかってもケガをしにくくなっています。また、R加工により室内空間がやさしい印象になるほか、空間に広がりを感じることができます。

チャイルドロック：好奇心旺盛な子どもたちが勝手に外に出ないように、子どもの手の届かない位置にカギを付けています。

②サイン

託児室入口の家型のラッピングのように、室内の各種スペースには小さな子どもでも片付けがしやすいよう、説明しなくても伝わるシンプルサインを設置しました。

③健康配慮

清潔すこやかフロア：ハイブリッド光触媒を用いた床材を室内に施工・設置。託児室空間内に存在する健康妨害物質を持続的に軽減させて生活環境を改善(空気感染・接触感染を予防)する製品を採用しています。

抗ウイルス壁紙：壁紙表面に付着したウイルスが増殖しにくい環境をつくり出します。多種類のウイルスに対して効果があります。

光触媒除菌脱臭機：光触媒フィルターにより、ニオイや菌を分解。効果的に除菌・脱臭を行います。

◆当社概要

会社名 株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー
代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
本社所在地 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-5-7 錦糸町プライムタワー
URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】<https://www.lixil-jk.co.jp/>
【アイフルホーム】<http://www.eyefulhome.jp/>

LIXIL 住宅研究所
アイフルホーム

◆アイフルホーム 概要

1984年の創業以来、「より良い家を、より多くの人に、より合理的に提供する」との使命を掲げ、お客様の「良い家に住みたい」というご要望にお応えするため、だれもが安心して家を手に入れられる住宅のフランチャイズチェーンシステムを開発・導入したパイオニアです。高いコストパフォーマンスと統一品質の実現により、適正価格で高品質な住まいを提供し続け、これまでに16万棟を超える住まいを提供してきました。